

# 中学生体育祭

## 新種目（ダンシング玉入れ、すずらんテープ競争など） 盛りだくさん!!

10月5日（土）中学体育祭が無事に終了いたしました。今年は、ダンシング玉入れやスズランテープ競争（運命走）、大玉転がし全員リレーなど新しい競技を多く取り入れて行い、コロナ禍で実施ができなかったパン食い競争を生徒の強い要望によって復活するなど、とても楽しい体育祭となりました。

私が遺愛に勤めて23年目になりますが、多くの体育祭の運営に携ってきました。その中で私が最も大切にしていることは、参加生徒が楽しめる体育祭にすることです。そのために委員会を中心に種目の提案や楽しめるような競技の立案など、生徒たちが考えやりたいと思ったことを実現できるようにサポートすることを心掛けています。今年も委員会の生徒だけではなく、上級生でもある3年生が色々な場面で手伝ってくれたり、保護者の皆様もダンシング玉入れに急遽参加をしていただき、生徒たちも盛り上がり、本当に良い思い出となりました。

運営に携わった生活保健委員や準備に協力してくださった先生方、応援や競技に参加してくださった保護者の皆様のお陰で、本当に素晴らしい行事となったこと、心より感謝申し上げます。

記：保健体育科 下元 京子先生

2024年10月12日

★遺愛の三大精神は第4代校長デカルソン先生が定めた『信仰・犠牲・奉仕』です。

遺愛には体育祭三大精神もあります。英語です。

第1は『Do your best! your very best!』（デカルソン校長の口癖です。）

第2は『One for all, all for one!』（ラグビー精神からの引用）

第3は『NO side!』（やはりラグビー精神からの引用）

「自分のベストをつくし、チームのみんなのために、お互いのために、熱く熱く戦い、試合後は、敵味方関係なく、お互いの健闘を讃え合おう。」の精神です。

そして忘れていけないのは、「がんばって、いきまっしょい!!」です。



新種目：ダンシング玉入れ

